



もろやま



社協だより



令和6年
4月1日発行
NO. 121

社協は「ふくしのまちづくり」をすすめるための公共性・公益性の高い民間の福祉団体です。

4年ぶりの復活!!ふれあい広場♪



新しい場所で
新たな催し



社会福祉法人

毛呂山町社会福祉協議会

〒350-0436 埼玉県入間郡毛呂山町川角303-3
TEL:049-295-0601 FAX:049-295-0603

URL <http://www.moroyama-shakyo.or.jp/>

《ご利用時間》 月曜日～金曜日/8時30分～17時15分
(祝日・年末年始を除く)



4年連続
福祉施設
認定

あいあい川角作業所
295-3045

あいあい滝ノ入作業所
295-1256

障害者就労支援センター
295-2030

入間西障害者相談支援センター
295-0602

ふれて さきえて まちづくり

ふれあい
ネットワーク

社協だよりは、共同募金の
配分金により発行されています。

トピックス

- *ふれあい広場 P2
- *福祉教育特集 P3
- *サロン活動 P4、5
- *インフォメーション P6
- *赤い羽根・歳末・会員会費報告 P7
- *プレゼント企画答え合わせ P8

晴天のもと「ふれあい広場」大開催！

ステージ発表



1月28日(日)
場所：社協・東公民館
保健センター駐車場

多くの方にお越しいただき、迫力のある演奏を聴いて、大いに盛り上がっていました！



福祉体験コーナー

車いす、ブラインド体験をしていただきました。参加した方々からは「目が見えないと目当ての物を探すのも難しい」「大変さがよく分かった」との声が上がりました。



ブースコーナー



赤い羽根や災害義援金への募金協力による輪投げゲームへ挑戦するブースや会場内に“ふくし”に関するクイズを設置してラリー形式で解いて回るコーナーを実施しました。多くの子どもたちが参加し、楽しみながら“ふくし”に触れました。



4年ぶりの開催です!! たくさんのお客様や関係団体からお喜びの声をいただき職員一同、大感激でした!(^^)! 社協の事務所の移転もあり、今までとはかなり変化が見られた開催ではありましたが、多くの方に来場していただき、楽しみながら「ふくし」に触れてもらうことができました。

喫茶ゆず、どんぐりさんの軽食コーナー…☕🍴

輪投げにクイズスタンプラリー、全ての参加に駄菓子をプレゼント!

大人も子どもも楽しんでいただけました。

これからも「ふれあい広場」よろしくお祈りしまーす。



ふだんの

くらしの

しあわせ

毛呂山中学校 3年生 体験メニュー

- ❁ 車いす体験
(介助・自走・電動)
- ❁ 視覚障害体験
(講話・ガイドヘルプ・
アイマスクで小銭当て)

今回は毛呂山中学校の福祉教育の内容についてご紹介します。

福祉教育を通して、どのような工夫をしながら生活をしているのかを学び、「ふだんの暮らしの中での様な工夫をしながら生活をしているのか」を考えてもらうことを大切に体験を行いました。

体験をすることで、普段感じない不自由さや、どのような工夫をしながら生活しているのかを考えるきっかけになればと思います。

ボランティアに踏み出す一歩に 福祉教育特集

力がなくても、操作レバーで簡単に動く!



電動車いす体験

実際に操作し、スタンダードな車いすとの違いを学びます

操作が難しい...



自走体験

自分で操作し、スラローム走行します

動きますよ~



介助体験

相手を思いやり、声をかけながら操作します

視覚障害体験

福祉教育ボランティア大募集!
町内小中学校での福祉教育のサポートを一緒にしませんか?
詳しくは社協までお問合わせください。

5円と50円の違いが難しい...



アイマスクで小銭当て

指定された金額を手探りで出そう

初めてで緊張する...
声掛けをしながらサポートしよう!



ガイドヘルプ体験

自分にできることをしたい

サポートをすれば、視覚障害の人も車いすの人もより良く生活ができることを知れた。まずは声をかけることから始めたい。

自分に何ができるかまだ分からないが、興味のあるボランティア活動から初めて、できることを考えていきたい。

地域の中だけでなく、困っている人の為にボランティア活動としてできることがあるか調べてみたいと思った。

通いの場とは？

高齢者をはじめ、参加者（地域住民）が気軽に集い、おしゃべりをしたり、趣味活動をしてふれあう場です。ふれあいを通して、「生きがいづくり」「仲間づくり」や、地域の介護予防の拠点となります。

社会参加

集まったみんなでお話をしたり、笑ったり、人との繋がりづくりは、閉じこもり予防になります

楽しみと活躍

気軽に通える場で、それぞれが得意なこと・興味あることができる「楽しみと活躍の場」でもあります。

暮らしと支え合い

ひとりひとりをありのまま受け止めてくれる心の支え合いの場でもあります。日常生活の中で孤独を感じず、誰かと繋がっていることはとても大切です。



～おしゃべり～
共通の話題がなくても、集まったメンバーで楽しくお話をしています



～軽体操～
簡単な体操もしています



～健康麻雀～
初心者の方もおり、参加者同士で教え合っていて楽しんでいます



～折り紙～
季節の花やキャラクターを作っています



～趣味活動～
手芸や工作等を行っています

サロンへのご参加 お待ちしております♪

サロンボランティア大募集!!!

活動内容は、参加者の受付、会場準備・片づけや、サロン参加者との交流等です。見学からでも大丈夫です♪この機会にぜひ地域デビューしてみませんか？詳しくは社協までお問合せください。



サロンごと、内容が異なります。事前に確認したい場合は、社会福祉協議会までお問合せください。

その他にも、地域の通いの場や支え合い活動等が掲載されている「もろやまふれあいマップ」をご活用ください♪

【配布場所】

- ・社会福祉協議会
- ・毛呂山町役場
高齢者支援課
- ・地域包括支援センター



みんなの
いばしょ

通いの場「サロン」

あすなろサロン

開催日時 毎月第2・4火曜日 13時～15時

場所 (ウエルシア毛呂山平山店内)
(毛呂山町平山1-41-7)

参加費 無料 **内容** 折り紙、軽体操、趣味活動 等



にここサロン

開催日時 毎週火曜日 10時～12時

場所 あったかデイ毛呂山 多目的ルーム
(毛呂山町若山1-12-9)

参加費 100円 **内容** 折り紙、軽体操、趣味活動 等



はぴねすサロン

開催日時 毎週水曜日 10時～12時

場所 くらしワンストップMORO HAPPINESS館
4階会議室 (毛呂山町毛呂本郷1006)

参加費 無料 **内容** 昔遊び、健康麻雀、趣味活動 等



ゆうゆうカフェ

開催日時 毎週土曜日 10時～12時

場所 (社福)育心会 悠久園デイサービスセンター
(毛呂山町南台5-38-5)

参加費 100円 **内容** 折り紙、囲碁、歌、趣味活動 等

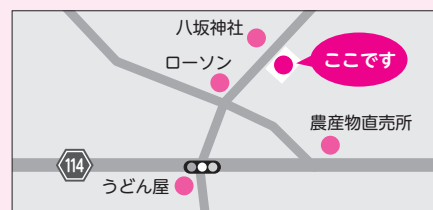


ふれあいサロン

開催日時 毎週水曜日 10時～15時

場所 大久保農村センター
(毛呂山町西大久保148-2)

参加費 100円 **内容** お茶のみ、小物づくり、囲碁、将棋、
健康麻雀、趣味活動 等



参加される際は感染対策として、手指の消毒・マスク着用にご協力をお願いいたします。



皆様からお寄せいただいた寄付金・寄贈品は次の通りです。この寄付金は、地域で役立つ社会福祉事業に使わせていただきます。

【3月10日現在、順不同】

《寄付》

- ◎毛呂山町陶芸サークル 20,000円
- ◎森治彦様 200,000円
- ◎福正寺 30,000円
- ◎株式会社ベルク毛呂山店 81,588円
- ◎匿名合算 10,000円

《寄贈》

- ◎埼玉平成中学・高等学校 アームフィット 1台



お知らせ

※令和6年度

一般補助金交付申請団体募集

毛呂山町社会福祉協議会では、地域福祉活動を実施する団体に対し、一部補助の申請を受

け付けております。
対象団体

- ①～⑤のすべてに該当
- ① 町内全域で活動し、町民を主な対象として地域福祉活動を行うボランティア団体及び当事者団体
- ② 会則などを定め、継続的に活動している法人格を有さない団体
- ③ 活動実績が1年以上ある団体
- ④ 年度を定め、継続した会計を行っている団体(年度ごとに事業計画と予算や会員名簿を作成し、事業報告と会計決算を行っている団体)
- ⑤ 令和6年度中に町及び協会の補助を受けていない団体

応募方法

希望団体に対し、社協窓口にて申請書をお渡しします。申請後に事業内容や収支状況等を審査し、適正と認められた場合、予算の範囲内で交付を決定します。(上限20,000円。但し、応募多数の場合は減額する場合があります)

その他、詳細は社協までお問合せください。

受付期間

令和6年4月8日(月)～5月24日(金)

問合せ

毛呂山町社会福祉協議会
☎049(295)0601

※「心配ごと相談所」について

毎月第2・4水曜日の午前10時～正午に開所していた「心配ごと相談所」を閉所いたします。

なお、日常生活や家庭内の悩み・心配ごとなどの相談は当協議会職員により引き続き対応させていただきますのでお気軽にご相談ください。

《問合せ先》

場所 毛呂山町社会福祉協議会
電話 ☎049(295)0601

※「福祉機器の紹介」

社会福祉協議会では、会員の方を対象に車いす等の福祉機器の貸出を行っています。

介護保険の申請の認定がおりるまでの間や、急な怪我の時に役立ててください。

毛呂山町社協窓口までお越しいただき、申請書を記入していただきます。事前にご連絡いただくと機器の在庫を確認できます。



令和5年度

赤い羽根共同募金 歳末たすけあい募金

あたたかい気持ちを
ありがとうございました

「赤い羽根共同募金」と「歳末たすけあい募金」は、町民のみならずのあたたかいご支援、ご協力をいただき、大きな成果をあげることができました。この運動にご尽力いただきました福祉委員(区長)さんや各地区の役員さんを始め、奉仕者の方々に深く感謝を申し上げます。
町民の皆さまからお寄せいただいた貴重な募金は、地域の社会福祉活動や社会福祉施設の整備などの財源として役立たせていただきます。

令和5年度 赤い羽根共同募金実績

令和6年3月10日現在

◆募金総額 2,346,144円

【募金内訳】

戸別募金	1,982,178円
職域募金	220,074円
街頭募金	67,605円
学校募金	54,028円
法人募金	11,838円
個人大口募金	10,421円

◆配分予定

◎毛呂山町社協へ(募金の50%)

1,180,000円

◎県内福祉施設等・災害積立

1,166,144円

お寄せいただいた募金はすべて、埼玉県共同募金会を通じて、各市町村の社会福祉協議会や県内の社会福祉施設・団体等に配分されます。
また、募金の一部は災害等準備金として積み立てられ、災害・緊急時に使われます。
なお、令和5年度にお寄せいただいた募金の活用方法につきましては、決定次第『社協だより』でご報告いたします。

令和5年度 歳末たすけあい募金実績

令和6年3月10日現在

◆募金総額 1,645,888円

【募金内訳】

戸別募金	1,499,651円
街頭募金	3,788円
個人大口募金	61,449円
法人募金	81,000円

◆前年度繰越金 305,744円

【募金内訳】

低所得世帯	1,420,000円
ひとり親家庭新入学	150,000円

子ども食堂

配分諸経費

◆次年度繰越金 252,632円



《義援金報告》

皆さまからお預かりした義援金は、共同募金会を通じて全額被災された方に配分されます。
【3月12日現在、順不同】

《令和6年度能登半島地震災害義援金》

※(株)ビー

1,000,000円

※長鶴連 25,000円

※KMClean(株) 25,000円

※久保 きく様 5,000円

※前久保自主防災 18,000円

※毛呂山町文化協会 15,754円

※匿名 5,721円

※ふれあい広場募金箱 5,212円

※社協事務局内設置募金箱

22,255円

令和5年度 社協会員会費

一般会費 4,898件

4,914,000円

特別会員 97件

970,000円

団体会員 67件

201,000円

みなさまからご協力いただいた会員会費は、福祉のまちづくりのため、さまざまな事業を通じて町民のみなさまに還元させていただきます。

ご応募ありがとうございました!

お年玉プレゼントつき
もろやま福祉クロスワード!(^^)!

答え合わせ♪

1	ぼ	う	2	か	■	3	ざ	4	け
	ら	■	5	い	か	■	■	■	ん
	ん	■		ひ	■	6	み	こ	
7	て	8	ま	■	9	あ	■	■	う
10	い	ち	11	は	12	く	■	■	
	あ	■		は	■	13	く	■	す

正解は…

A	B	C	D	E	F	
や	ん	ぐ	け	あ	ら	ー

でした!

■社協が皆さんに伝えたいこと…

◎たてのかぎ

ぼらんていあ… ボランティア活動ができる方、お待ちしております!

かいひ… 会員会費、毎年ありがとうございます。地域福祉のために…

けんこう… ゆずっこ元気体操への参加や健康ウォーキングマップの活用等お身体を大切に!

◎よこのかぎ

ぼうか… 大きな災害にもなります。防災意識の向上ですね。

てま… 仕事は、手間と工夫を省いてはいけませんね。!(^^)!社協も頑張ります!

いちはやく… (ノロ)虐待かと思ったら189番へ

近くの児童相談所につながります。大人は守るべき存在。

ヤングケアラーとは?

「ヤングケアラー」とは、本来大人がするものと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものことを言います。

このヤングケアラーが増えている要因として、高齢化による高齢者人口の増加や共働き世帯の増加が挙げられています。

責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがあり、不安や不満を抱えていても言い出せない子供がたくさんいます。

そのような子どもに対して、学校の先生や地域の方々等の周りの大人が早期に気づいてあげることが大切です。

例えば、話をよく聞く。様子を観察して寄り添った声かけを行う。情報の周知や場合によっては保護者との話し合いをする必要もあります。

そして、子どもらしく生きることを支援し、子ども自身が持つ能力を最大限発揮できるようにしていくことが大切になります。



感想も頂きました!

・「芋煮会のように子どもが楽しんで参加できる行事がある事がとても良いと思う」

子どもたちが自分から楽しんで参加しており、多くの地域の方が協力している様子はとても素晴らしいと思いました。地域での活動を検討している方はぜひご参考にさせていただければと思います。

・「ボランティアに参加したい」

どのようなボランティアがあるのかわからず悩んでいる方もいらっしゃると思います。ボランティア内容の確認をするだけでも良いのでぜひお問合せいただければと思います。♪

・「これからも情報提供を」

毛呂山町には多くの地域活動があります。皆様のご参考になるようこれからも取材を頑張ります!

(担当 Y.N)

